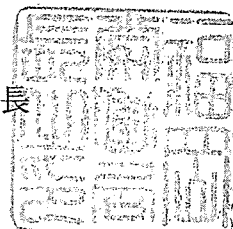


令和 3 年 11 月 12 日

一般社団法人福岡県建設業協会 会長 殿

福岡労働局長



### 冬季における転倒災害防止対策の推進について

労働安全衛生行政の推進につきましては、平素から格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和 3 年における休業 4 日以上之死傷災害のうち、最も件数が多い転倒災害の減少を図るため、厚生労働省と災害防止団体の主唱により「STOP! 転倒災害 プロジェクト」を踏まえ、福岡労働局においては、「STOP! 転倒災害 みんなで取り組む転倒対策」を実施しているところです。

しかしながら、コロナ対策で例年よりも企業活動が制限されたという事実が多く見られた中、福岡県内における転倒災害の被災者数は前年同期比(10月末日現在の速報値)で、多くの業種で増加傾向がみられ、令和 3 年の被災者数は 1,162 人と、前年同期と比べ 218 人(23.1%)の増加となっており、更に積雪のあった令和 3 年 1 月と積雪がなかった令和 2 年 1 月の転倒災害の発生状況を比べると、53 件(176.7%)と大幅に増加しています。

以上の状況を踏まえ、積雪や道路凍結など冬季特有の転倒の発生を誘因するリスクが頻繁に発生する冬季を迎えるにあたり、改めて転倒災害防止の取組みの啓発を図るため、別添のとおりリーフレットを作成しました。

貴団体に置かれましては、引き続き「STOP! 転倒災害 みんなで取り組む転倒対策」の取組みを展開して頂くのは勿論のこと、別添リーフレット(福岡労働局 HP にも掲載)の活用により、冬季における転倒災害防止について、傘下の会員事業場に対する周知啓発、支援等にご協力を賜りますようお願いいたします。